

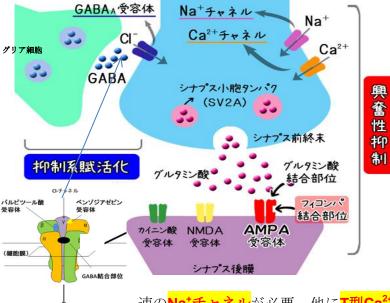
#74

抗癲癇薬(Anti-Epileptic Drugs)①

https://l-hospitalier.github.io

2**017.1**

【癲癇の分類】癲癇はソクラテスやシーザーの記録もある古い疾患。 International League Against Epilepsyは分類を 1960、81、89年に発表、2010年に大幅変更されたが普及は遅れている *1 。【脳神経細胞のイオンチャネル】心室筋は興奮同期性を高めるため高速な *1 ・、脳神経細胞では興奮の独立(非同期)性を維持するため *1 ・の *1 の *2 の *3 の *4 の *4 の *5 の *5



全般発作 強直, 間代発作(すべての組み合わせ) 欠神発作 定型欠神発作 非定型欠神発作 特徴を有する欠神発作 ミオクロニー欠神発作 眼瞼ミオクロニー ミオクロニー発作 ミオクロニー発作 ミオクロニー脱力発作 ミオクロニー強直発作 間代発作 強直発作 脱力発作 焦点発作(部分発作という記載もある?) 分類不明の発作

(2010 ILAE分類)

ミノ酪酸)でClチャネルを制御、隣接ニューロンが同期発火しないよう周辺ニューロンを抑制する。ベンゾジアゼピン、バルビツールはGABA受容体を活性化して興奮を抑制。高頻度の興奮(癲癇)を持続するには心筋同様高

速の**Na⁺チャネル**が必要。他に**T型Ca²⁺チャネル**、グルタミン酸(味の素)が結合する**NMDA** (n-メチル-d-アスパラギン酸) 受容体、**AMPA** (α-アミノ-3-ヒドロキシ-5-メソオキサゾール-4-プロピオン酸) 受容体、**カイニン酸**受容体がある。抗癲癇薬は ① **Na⁺チャネルを抑制**するアレビアチン ② **T型Ca²⁺チャネルを抑制**、SV2A

(シナプス小胞蛋白2A) と結合する

レベチラセタム(イーケプラ)<mark>③</mark>

GABAa受容体を賦活するホリゾン、

フェノバール <a>4 AMPA受容体を抑制するペランパネル*2 (フィコンパ)

⑤ バルプロ酸(デパケン)*³など。 同期動作防止のためNa⁺チャネルをブロックする と心筋では心室細動がおきやすくなる。 このためフェニトインには抗不整脈と心停止 の副作用がある。【癲癇のメカニズム】Stanford大のJ. Huguenardら(2007)は視床の 低頻度電気刺激でPDS; paroxysmal depolarization shift(数10mV、10~100ms持続の大きな脱分極(発作性脱分極変位))、3 Hzのspike & wave、欠神発作の作成に成功、後にヒトの視床に電極を植込み、この現象が皮質

(gray matter)と視床の間の同期的な相互脱分極の結果であることを確認、癲癇の疾患モデルとした。(Kindlingも参照のこと)

1秒 10 BD-服分類配して配こる BD-服分類を収益を終め

**1 http://www.ilae.org/Commission/Class/documents/Japanese%20translation%20of%202010%20Organization.pdf。 *2 ALS にも有効? *3 バルプロ酸は Na⁺チャネルと T型 Ca⁺⁺チャネルを抑制、GABA 受容体も活性化。 他に(限局された

場所の)Ach 受容体、ドパミン受容体、5-HT 受容体など。